

「おむつ選びの専門家」誕生!!

「おむつ選びの専門家」は2022年8月から第1回の研修が始まりました。2023年2月現在、68名が誕生しています。

2日間の研修では、高齢者疑似体験や吸水実験、おむつの特徴、排せつ関連用具を中心とした福祉用具体験など、たくさんの演習を通して排せつについて学んで頂きました。思い返すと参加者同士で意見交換を行うなど、特別な時間を過ごした懐かしい記憶がよみがえります。

初日は座学で排せつについて学びましたが、試験では高得点の方も多かったので、しっかり勉強された様子が伺えました。

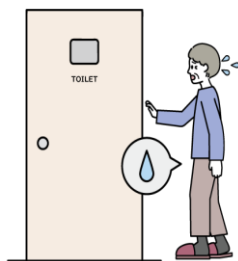
皆さん、今でも覚えていますか？

排せつクイズです👉

失禁のタイプ、覚えていますか？

急にトイレへ行きたくなり、トイレまで間に合わずに途中で尿が漏れてしまう・・・そんな“ためられない”、蓄尿症状がある失禁のタイプは以下のうちどれでしょう？

- a.腹圧性尿失禁
- b.溢流性尿失禁
- c.切迫性尿失禁
- d.機能性尿失禁



答えは…この通信のどこかにあります♡

排せつ講座のご案内

◆排せつケア対応力向上研修◆

【日時】 令和5年3月19日（日） 10：30～16：30

【申し込み】 なごや福祉用具プラザ ホームページより

【対象】 排せつケアに興味のある方

【参加費】 無料

午前は泌尿器科医による排せつについての講演（オンラインも可）、午後はおむつや排せつ関連用具のメーカーに協力頂き、実際に見て触れて聴くことができる参加型のミニ展示会です。お誘い合わせのうえ、是非ご参加くださいませ。（※要申込み）



↑詳細はこちらから

♡失禁タイプのクイズの答え：C

「おむつ選びの専門家」がいるお店のご紹介 1軒め

【瑞穂区】 ◆みふれ商店 （みふれ訪問看護ステーション内） ◆

みふれ商店からは、複数の「おむつ選びの専門家」が誕生しています。

こちらの写真にあるようにお店に“のぼり旗”を立て、地域の集いにも参加されています。「おむつ選びの専門家養成研修」を受講してから「おむつの収益が増した」というお話を聞きました。のぼり旗があると、地域の方から見て心強いですね。皆さんのお店ではいかがですか？



排せつ相談

夫はパンツ型の紙おむつを使っていますが、おむつから尿が漏れます。漏れないようにする工夫はありませんか？

こういったご相談はよくあります。介護する方の不安な気持ちを傾聴し、寄り添いながら必要な情報を聞き取ります。そのうえで、漏れる原因を探したいですね。

まずはおむつが正しく使用できているか、どのように漏れているか、を確認します。そのほか会話の中でお聞きする内容の例をあげてみましょう。

＜お聞きする内容の例＞

- ① 使用しているおむつ（今回のケースでは紙パンツ）の情報
：使用している紙パンツの商品名、吸収量、サイズ、パッドの有無
- ② 1日の生活習慣：食事内容や水分量、運動量
- ③ ご本人の年齢や体形、病歴など：（可能な範囲で）



この相談者から下のような情報がもらえたとしましょう。

＜お聞きした情報＞

- ① Lサイズで2回吸収のパンツ型紙おむつを単体で使用している
- ② 水分は摂っている。コーヒーが好きで1日に何杯も飲んでいる。コロナ禍でずっと家にいて、まったく運動はしない
- ③ 大きな病気はしていない。160cm 58kgでお腹が出ている

皆さんなら相談者である妻に、おむつについてどんなアドバイスをされますか？吸収量やサイズが合っているか、など思い浮かびましたか？

「お腹が出ている」とありますが、ウェストはどのくらいでしょうか。この方の体型に比べてLサイズのパンツでは大きいかもしれません。

足回りに隙間はないか、ギャザーをしっかりと立てているか、尿道口とおむつの吸収帯が密着しているか、パッドを使用している場合アウターの中に納まるタイプなのか、などを丁寧に確認しましょう。

適切なおむつの選定ができると思います。

そのほか利尿作用のあるコーヒーの摂取量を減らしたり、代謝を促す目的で散歩などの軽い運動を促したり…生活習慣の見直しも含めて、アドバイスができるといいですね。

不安なとき、おむつの選定に迷われた場合は、お気軽になごや福祉用具プラザへご相談ください。

令和5年度「おむつ選びの専門家養成研修」のご案内

令和5年度の募集が、間もなく開始します。

詳細はなごや福祉用具プラザHPをご覧ください。多くの方に受講頂き、職場内でも相談できる仲間がいると心強いですね。